



光明幼稚園の外観

西蒲田四丁目にある宗教法人欣浄寺付属光明幼稚園の園長杉本育美（いくみ）さんをご紹介します。

園長先生は当地の欣浄寺で昭和四十七年に生まれ、昭和五十年には寺で経営している光明幼稚園に入園し、昭和五十四年より清明学園に通い、中学卒業まで通いました。

昭和六十三年より日本女子大学付属高校、大学では家政学部児童学科に入学し、卒業後、目黒幼稚園教諭を三年勤めました。その後、光明幼稚園に帰り、クラス担任から主任に、以後、園長になって今年で十三年になるそうです。



わがまちの顔
すぎもといくみ
杉本 育美 さん
これからの西蒲田の子供を育てる



お地藏様まつり

研修会をコーディネートする部署を長らくやっていたそうですが、今は大田区の私立幼稚園連合会の副会長や、東京都の私立幼稚園連合会の教育研究委員長をされて、研修会や教材開発の仕事もされているそうです。

光明幼稚園は、現在、百二十名ほどの園児で、七クラス四学年です。昭和五年（一九三〇）創立、今年で九十六年になる由緒ある幼稚園です。最近では大田区からの補助を受け、在宅子育て家庭の孤立防止や育児不安軽減等、子育て支援の取り組みも実施しております。

年間行事は運動会、バザー、作品展、お遊戯会などがあり、毎年興味を深めて行くという点で、その年のテーマを決めてやるという事で、今



園児たちの様子

年は宇宙に決まりました。

夏休みには園舎に泊まる二泊三日のお泊り保育がありますが、宇宙人に会う、メッセージが来るなど言葉遊びをしました。運動会も宇宙のテーマで行われたそうです。

最近、デジタル化の進展が急速で、若い先生たちでも追いつくのが大変です。一方で、園庭にある植物の観察や野菜作りなどの体験を通じて、子供たちが自然に触れあうことの重要性を強く感じています。幼児期から学校に入学するまでの大切な時間に、子供たちが園庭で遊び、植物とふれあうことはとても良い経験です。しかし、近年のように暑くなると、朝顔が今頃になって咲いたり、野菜が実らなかったり、温暖化の影響で困難な状況にあります。

未来ある子ども達の健やかな成長を助け、見守って下さっている園長先生にエールを送ります。

（取材 中田・北村・青木委員）



安方中学校 新校舎棟

令和五年六月より着手した安方中学校校舎改築工事の第一期工事が終了し、令和七年八月二十六日、新校舎見学会が実施されました。

新校舎棟は五階建てで、エレベーター・生徒会室や、従来の図書室とPC室の要素を持ち、三・四階が吹抜になった開かれた空間のメディアセンター、普通教室の学習活動を支援する学年スペースなどが新設され、トイレも車いす対応の広々として明るいつイレスペースとなっております。

九月から全学年の生徒が新校舎で学生生活を送っています。

見学会当日は、近隣の方々や卒業生が多数来校していて、顔見知りの

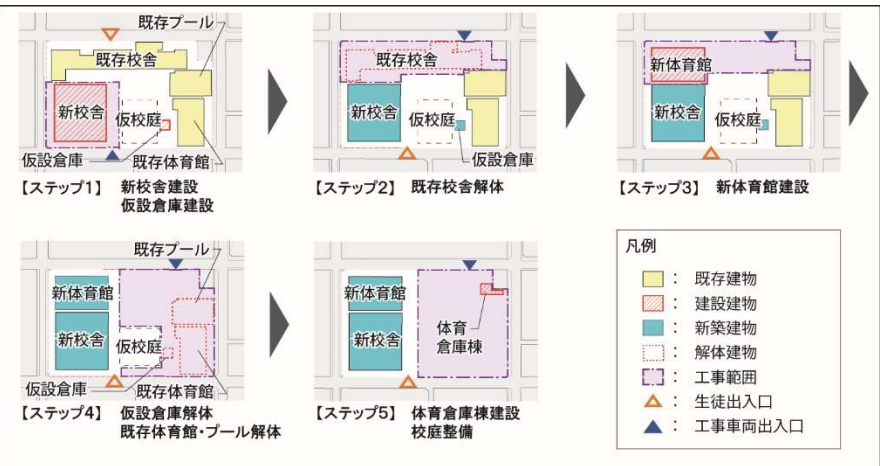
ご存じですか？
大田区立安方中学校
新校舎棟完成

卒業生の間で「何期生？」「何年卒業？」という言葉があらこちらで交わされ、しばし中学校時代に帰って懐かしんでいる姿が見受けられました。

近隣の方からは「公立の中学校とは思えない素敵な校舎ね」との声も聞かれました。

おしやれでスタイリッシュな校舎は、地域の自慢になりそうです。

（取材 高橋・岡崎委員）



	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
工程表	【ステップ1】 ※内容については ◇工事ステップ図(予定)を参照		【ステップ2】		【ステップ3】		【ステップ5】
校舎等利用	既存校舎・既存体育館		新校舎・既存体育館		新校舎・新体育館		
引越し等	新校舎へ引越		新体育館利用開始				

「かまにし17」をお読みいただき、ありがとうございます。ご意見や感想、または投稿などございましたら、事務局までお寄せください。

事務局 蒲田西特別出張所
大田区西蒲田七一二二
電話 373214785

蒲田西特別出張所管内

人口	男	33,469 人
	女	30,720 人
	計	64,189 人
世帯	38,953 世帯	

令和7年11月1日現在

「かまにし17」でウェブ検索するとカラー版を見ることができます



完成後イメージ図

※イメージ図は設計時の想定であり、実際と異なる場合はございます。

蓮沼中学校創立七十周年

大田区立蓮沼中学校は令和七年度で開校七十周年を迎えました。

蓮沼中学校について、ご紹介いたします。

【アクセス】

蓮沼中学校は、池上駅から徒歩七分に位置し、校庭は区内中学校の中で二番目の広さです。東に東京都立大森高校、西に東京消防庁官舎、南北に閑静な住宅街が控えています。池上線の線路や、交通量の多い池上通りからは少し距離があるので、まさに「閑静」という言葉がぴったりの落ち着いた地域です。

【生徒の学区】

蓮沼中学校は、西蒲田一、二、三、四丁目、池上一、六、七丁目を学区とし、徳持小学校、おなづか小学校が関係小学校となります。現在の西蒲田地区は、商工業地域と住宅地域が混在する、活気にあふれた街です。

【沿革抜粋】

蓮沼中学校は、昭和三十一年三月二十一日に新校舎が完成しました。当時は校庭に「ドンプール池」と呼ばれる大きな池があり、埋め立てられるまで地域の子どもたち

の絶好の遊び場だったそうです。開校に当たっては、子どもたちが一日でも早くよい環境とよい設備の中で教育を受けてもらいたいという地域の願いを受け建設後援会が発足し、保護者並びに地域の皆様から多額の資金が集まったと伝えられています。

同年四月六日に入學式、翌七日に開校式が行われ、大田区内中学校初の促進学級（特別支援学級）が設置されました。全校生徒は実に九四〇名という大規模中学校としてのスタートでした。

さらに、開校当時から生徒一人一人を大切にするという思いで、通常の学級と特別支援学級の交流の充実が積極的に図られてまいりました。

以来、蓮沼中学校は地域の方々に愛される学校として、この七十年間、大きな役割を担ってきました。それは、一万七千人を超える卒業生の活躍が物語っています。

【教育目標】

蓮沼中学校は、このような地域性を背景に、夢と希望をもって未来を拓く生徒の育成を目指しています。その為、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てています。教育目標としては、

- ① 「人権を尊重する生徒の育成」
- ② 「自ら学ぶ生徒の育成」（最重要点）

③ 「心身ともに健全な生徒の育成」を掲げています。

生徒たちは互いの個性や価値観を認め合いながら、地域とのつながりを大切にし、日々成長しています。

【総合的な学習の時間】

「かけはし」の取り組み

- ① 未来（あす）への「かけはし」、
- ② 地域（ひと）への「かけはし」、
- ③ まなびの「かけはし」と銘打ち、学校の学びと地域・社会における生活を結びつけた学習に取り組んでいます。現在の学びと将来の生き方と未来の人類の平和につながるという意味を込め、総合的な学習の時間「かけはし」を設定しているとのこと。

実践例は、未来に向けて自分たちができることをディスカッションする活動や、実際に校外学習で訪問先の事業所に問題発見と解決策を提示する（主体的な自己実現ができる能力の発揮）など「かけはし」の成果が期待できます。

さらに、今年度の三年生の修学旅行では、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした大阪・関西万博を訪れています。今回の開校七十周年を記念して、はねびよんと蓮沼中学校のコラボイラストを全校生徒で考え、記念品や記念誌に掲載されました。



開校 70 周年記念の看板

【開校七十周年】

蓮沼中学校には、地域の方々やPTAによる日々の朝の声かけ当番や、校内外パトロールを通じて、地域とともに生徒たちを育てていく環境が整っています。毎朝、「おはようございます」と交わす元気な挨拶に、生徒たちの成長を地域ぐるみで喜べるこの素晴らしい環境をこれからも守っているのとことです。

蓮沼中学校がこのような優れた実践とともに発展し、無事開校七十周年を迎えられたのは、歴代の校長先生、教職員、保護者並びに地域の皆様の御理解・御指導の賜物です。七十年の輝かしい伝統を基に、来る八十周年、九十周年、百周年に向け、今後も地域の皆さまの「かけはし」となる蓮沼中学校であり続けますことを心より祈念いたします。

蓮沼中学校の沿革

✿ 昭和時代

所在地 大田区蓮沼一丁目四番地
昭和三十一年（一九五六）
三月二十一日 新校舎十三教室・職員室事務室落成
四月七日 開校式 二・三年生五二〇名 新入生 四二一名
初年度 九百四十一生徒
昭和三十一年（一九五五）
校章・標準服・校歌・開校記念日・校旗制定
九月二十四日 開校記念日
昭和三十五年（一九六〇）
六月二十一日 講堂兼体育館落成式
昭和三十八年（一九六三）
八月二十三日 プール竣工
昭和四十三年（一九六八）
五月二十日 給食室完工
昭和五十年（一九七五）
十一月二十一日 開校二十周年記念式典
昭和五十七年（一九八二）
七月十日 新プール竣工
昭和六十年（一九八五）
十一月二日 開校三十周年記念式典

✿ 平成時代

平成元年（一九八九）
七月三日 新体育館落成
平成七年（一九九五）
十一月三日 開校四十周年記念式典



蓮沼中学校周辺航空写真

式典
平成十七年（二〇〇五）
十一月四日 開校五十周年記念式典
平成二十年（二〇〇八）
二月三日 教員室LAN工事完了
平成二十六年（二〇一四）
九月一日 ICT機器配備・PC室タブレット配備
平成二十七年（二〇一五）
一月二十九日 校庭整地（簡易転圧）終了
十月十七日 開校六十周年記念式典

✿ 令和時代 コロナの猛威

令和二年（二〇二〇）
四月六日～五月三十一日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休校
六月一日～六月五日 分散登校三分割
六月九日～六月十九日 分散登校二分割
令和二年度 新型コロナウイルス感染症により運動会・蓮中祭等行事中止
十一月十七日と二十六日 ダンス発表会（運動会代替行事）
令和三年（二〇二一）
三月十一日 思い出作りプロジェクト
（三年・羽田空港）
三月十二日 卒業遠足（二年・鴨川シーワールド）
三月十六日 社会科見学（二年・池上線沿線巡り）
九月三十日 体育館冷暖房完了
令和四年（二〇二二）
三月三日 卒業遠足（三年・修学旅行代替行事）
三月十日 卒業遠足（三年・八景島シーパラダイス）
令和五年（二〇二三）
三月十日 卒業遠足（三年・相模湖方面）
令和六年（二〇二四）
三月七日 卒業遠足（二年・

参考文献

久住副校長のインタビュー＆寄稿文
蓮沼中学校ホームページ
（取材 平塚・寺嶋委員）

八景島シーパラダイス）
令和七年（二〇二五）
九月二十日 開校七十周年記念式典

校歌	作詞 高橋掬太郎
作曲 江口 夜詩	
一	緑の森の 鐘をきき 真理を仰ぐ 若きまゆ 夢あり我ら 学びてともに 心さやく 相呼び行かん お、蓮沼 蓮沼中学校
二	富士の嶺遠く 窓に見て 希望に燃ゆる 若き胸 意気あり我ら 鍛えてともに 心明るく 手を取り行かん お、蓮沼 蓮沼中学校
三	照る日に 映ゆる多摩川の 流れにうたう 若き声 道あり我ら 励みてともに 心正しく 貫き行かん お、蓮沼 蓮沼中学校